

練馬区議会議員(無所属)

かとうぎ桜子 区政レポート



2015年2月号

(議会報告通号 Vol. 81)

〒178-0063 練馬区東大泉 3-1-18-102

電話 03-3978-4154 FAX03-3978-4158

HP <http://www.sakurako-nerima.com/>

メール sakurako_happy_society@yahoo.co.jp

メールマガジン発行中!

東北とのつながりの継続



(左) 南町紫市場の村上力男会長にブタちゃん貯金箱のカンパをお届け (2015年1月2日商店街初売りの会場にて)



(右) 南町紫市場の初売り。写真は、気仙沼のゆるキャラ・ホヤぼーやによる餅まき

昨年末、大泉学園町で活動されている陶芸教室の方からブタちゃんの貯金箱をお預かりしました。その方が作ったブタちゃんに、陶芸教室の生徒さんがカンパを寄せて、貯まると東北の各地で活動する団体にお送りしているのだそうです。私が区政レポートに「気仙沼の仮設商店街を応援している」と書いているのを読んで、「このブタちゃんを商店街に届けてもらえないか」とお申し出くださったのでした。

このお正月に石巻と気仙沼に出かけてきましたので、その際にブタちゃんもお渡ししてきました。

南町紫市場は1階が商店街、その上は災害公営住宅という形での本設移転の計画がされていて、今年の春ごろには着工する予定だそうです。商店街としては移転のための具体的な話し合いを進めていると伺いました。

しかし、まちづくりを進めるためにはまずは広範囲にわたって地盤沈下した土地のかさ上げをしなくてはならず、その工事にもかなり時間がかかっているようです。新たなまちでの生活をスタートさせるにはまだまだ時間がかかりそうです。引き続き応援していければと思っておりますし、今年もまた皆さんをお誘いして気仙沼に出かけるツアーも企画できればと考えています。

ブタちゃん貯金箱は、商店街の皆さんが集まる機会に開けていただくよう、お願いしてきました。このような、東京と東北のつながりづくりもしていけたらと思います。

二〇一五年二月

かとうぎ 桜子

3月22日、かとうぎ桜子2期目最後の報告会を行います。

2015年3月22日(日) 午後2時~4時
勤労福祉会館 1階集会室
(練馬区東大泉5-40-36)

練馬区議会の任期は今年5月29日まで。かとうぎ桜子の2期目の活動も終わりに近づいています。今回の報告会は2期目最後の集会として、これまでの4年間の活動を振り返り、今後の目標について皆さんと語り合えればと考えています。ぜひご参加ください!



宮城県気仙沼へのカンパ、引き続き募集しています。

市民ふくしフォーラム・東北応援プロジェクトでは、東日本大震災で津波の被害・地盤沈下の起きた宮城県気仙沼市にある仮設の復興商店街・南町紫市場の応援をしています。2011年12月の商店街開設時からカンパを続けています。2011年12月から2015年1月30日までのカンパの総額は114万4270円です。

いよいよ今年は本設の商店街の着工がされると聞いていますが、お正月に訪ねた時には予定地のかさ上げ工事がまだ完了していないと聞きました。実際に商店街が再建できるまでにはまだ時間がかかると思われます。また、私たちがお送りしているカンパは、本設に移行する際にかかる費用に充てたいと考えてくださっているそうですので、仮設から本設に移行できるまではカンパを続けたいと思っています。引き続きの応援をお願いします。

[郵便振り込み・口座番号]

00130-2-496362 市民ふくしフォーラム (振込用紙の通信欄に「気仙沼募金」とお書きください。)

[銀行振り込み: ゆうちょ銀行からは手数料無料です]

ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 0496362 シミンフクシフォーラム

(こちらからお振込の場合は、別途、ご連絡先をメールまたはFAXにてお知らせください。)

メール sakurako_happy_society@yahoo.co.jp FAX 03-3978-4158

かとうぎ桜子プロフィール

- 1980(昭和55)年生まれ。桐朋女子中学・高校、慶應義塾大学文学部を卒業。大学在学中にホームヘルパー2級の資格を取得、さらに福祉の勉強をするために上智社会福祉専門学校(夜間)に学ぶ。
- NPOにて介護の仕事をする中で、地域福祉・地域社会にさらに深く関わることをめざし、2007年、区議会議員選挙にて初挑戦、初当選。
- 2010年3月立教大学大学院・21世紀社会デザイン研究科を修了。
- 2011年4月、練馬区議会議員選挙で、2期目に当選。



区長が示した「区政運営の新しいビジョン」素案

行政には、さまざまな計画があります。前回のかとうぎ桜子区政レポートで紹介した介護保険事業計画のような個別具体的な計画もありますし、今回ご紹介する区全体の計画もあります。

練馬区全体の計画は今まで、昨年亡くなった前区長のものでつくられた「長期計画（2010年度～2014年度）」がありました。が、今年度で計画が終わること、新しい区長に代わったことから新たに「区政運営の新しいビジョン」が示されました。

「ビジョン」の素案は12月に議会に示され、1月に区民の皆さんへの説明会、1月末まではパブリックコメント（区民の皆さんからの意見募集）が行われていました。今後、皆さんから寄せられた意見の集約、素案の修正がおこなわれ、4月から計画が実施されます。

18項目の計画

これまでの長期計画は区政にかかわるあらゆる分野についてごまかに記載されていたのですが、「ビジョン」では重点的に取り組む方針の18項目にまとめて計画を立てています。

これら区の方針はかとうぎ桜子の考えとは違う部分もありますが、賛否の考えは別とし

てまずは左のページに「ビジョン」の抜粋を載せました。

今後示される「アクションプラン」

これらの計画を実現するための具体的な道すじは「アクションプラン（2015年度～2017年度）」として2月頃に示される予定です。2月、3月におこなわれる練馬区議会第一回定例会では2015年度の予算について議論することになりますので、来年度予算とあわせてビジョンやアクションプランの内容の実現可能性やそもそ目標の立て方の是非なども議論することになります。

たとえば学童クラブの待機解消の取り組みは物理的な場所や人材確保などが必要なので数年かけて実施していく必要があります。そして、待機解消やすべてのこどもの放課後の安全な居場所が必要という大枠では一致していても、具体的な実現方法では議論が起ると考えられます。例えばその実現のスピード（あまり遅いと課題解決に時間がかかってしまう）、かといって急ぎ過ぎるとサービスの質が低下して安全面での課題が生じる場合もあるなど）、実現方法（学童クラブに所属していない子の居場所の充実するために、子どもの安全確保の方策をどのように取るのかなど）な

どについて、どうすればより良い方法がとれるかを議会で議論していきます。

また、計画⑤にある地域包括ケアシステムは1月号のかとうぎ桜子区政レポートで記したように国が介護保険の改定の中で示した考え方を区が実現しようとしているもので、区が独自で考えたものではありません。計画⑧にある共通番号制度の導入も同様です。区が独自でとりくむものや国の要請でとりくむものの違いを明確にしていく必要があると考えます。

道路づくりに関しては、周辺の住民の合意が得られないまま進められようとしているものもあり、今後の進め方については議会でも意見が分かれる議論になると考えられます。

2月の区議会ではかとうぎ桜子は保健福祉、子育て関係を中心に議論する予定ですが、その他の課題も含め、今後のレポートでも詳しくご報告できればと考えています。

**区議会第一回定例会は
2月6日～3月13日の予定**
今回の定例会では予算特別委員会が14日間開かれ、2015年度当初予算および2014年度の最終補正予算の審査が行われる予定です。
なお、練馬区議会の任期は今年5月29日までで、4月下旬に選挙の予定です。今回が今期最後の定例会となります。

「(仮称) 区政運営の新しいビジョン」素案より抜粋

計画期間：2015年度～2019年度の5か年

計画①子育て支援

子育ての相談ができる子ども家庭支援センターに「(仮称) すくすくアドバイザー」を置いて子育てに関する何でも相談、関係機関への橋渡し。情報サイトや講座の充実。子育てひろば・乳幼児一時預かりなどの充実

計画②練馬こども園

幼稚園での長時間預かりの充実、2歳児までを預かる認証保育所と幼稚園の提携で3歳以降の対応

計画③学童クラブ待機解消のとりのくみ

学校施設を活用して学童クラブの活動スペースを確保し待機を解消、学校応援団ひろば事業を平日5日間、長期休業中も実施、児童館内学童クラブでの高学年の受け入れ実施、学外学童クラブの移動時の安全強化、民間学童の支援・育成

計画④教育の充実

幼・保・小連携、小中一貫教育、教員に対する実践的な研修の実施、家庭・地域と連携した学校運営、区長主宰の総合教育会議の実施

計画⑤地域包括ケアシステム

医療・介護の連携
※詳細はかとうぎ桜子区政レポート1月号（バックナンバーはかとうぎ桜子ホームページから見ることができます。）

計画⑥障害者の地域生活支援

ケアマネジメント体制の強化、重度の障害者の家族支援、就労支援の充実、グループホームの整備

計画⑦病床確保・在宅療養ネットワーク

順天堂大学病院の増床、練馬光が丘病院の改築、区西部地域（注※大泉学園町7丁目）に療養病床の確保、さらなる病院整備促進

計画⑧地域の見守り体制の充実

出張所等17カ所を段階的に地域の見守りの拠点に、災害時要援護者の安否確認体制の強化、福祉避難所を現在の37カ所から5年間で40カ所へ

計画⑨鉄道・道路などのインフラ整備

大江戸線は都との実務的協議・新駅予定地を中心としたまちづくりの具体化、外環・外環の2の整備促進、放射7号（目白通りの北園から西側）、放射35、36号（環七から川越街道）、補助230号（光が丘から大泉学園町まで大江戸線が通る予定の地上部の道路）の整備、石神井公園駅周辺の補助132号完成・135号着手、西武新宿線立体化

計画⑩道路やまちの災害対応

特定緊急輸送道路等の沿道の建物の耐震化・不燃化、無電柱化、木造住宅密集地域の改善、雨水流出抑制対策の強化、区民の防災活動推進

計画⑪駅周辺のまちづくりの整備

石神井公園、上石神井、武蔵関、上井草、保谷、江古田、東武練馬、富士見台など

計画⑫自立分散型のエネルギー社会へ向けたとりのくみの推進

災害時の拠点となる施設での自家発電機能の充実、さまざまなエネルギーのベストミックスで自立分散型エネルギー社会の実現、省エネルギーのとりのくみ

計画⑬産業振興

女性向け創業セミナーなど多様なセミナー実施、空き店舗の活用、産業見本市の開催、アニメ産業や医療・福祉・介護などの産業支援、魅力ある個店支援

計画⑭都市農業の振興・保全

「農の学校」で支え手の育成、果樹の直売・摘み取りへの支援、直売の実施、農業が継続できるよう特区制度を活用

計画⑮みどりの保全

公園・街路樹の整備、街区・沿道単位での緑化のとりのくみ支援、こどものための体験型事業の拡大

計画⑯まちあるきなど

区内の地域資源の魅力の発信、まちあるき・自転車での散策のコースの整備、自転車レーンの整備

計画⑰都が事業化する練馬城址公園（としまえんとその周辺）に区が求める機能を反映

防災、みどり、にぎわい、周辺都市基盤の整備など

計画⑱区政改革

共通番号制度の導入によるサービスの拡充、事務事業の費用対効果の検証、人材育成、外郭団体との役割分担の明確化など